

よこはま動物園ズーラシア リカオンの「イブ」の死亡について



よこはま動物園で飼育していたリカオン「イブ」が死亡しましたので、お知らせします。

○リカオン「イブ」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成28年10月20日(9歳)
- (3) 死 亡 日 令和8年8月19日(水)
- (4) 経過

- ・令和8年6月初旬に右眼瞼に腫瘤を確認し、6月中旬にその腫瘤が急激に増大したため、7月上旬に腫瘤の切除手術を実施しました。切除組織の病理検査の結果、悪性腫瘍であり、悪性黒色腫が疑われました。その後、より広範囲の切除による腫瘍の摘出も検討しましたが、手術による個体への負担が大きいいことに加え、悪性黒色腫は浸潤性が高く、転移を生じやすいため、追加切除を行っても根治が困難であると判断したことから、経過観察としました。
- ・令和8年8月上旬に腫瘍の再発及び食欲不振が認められたため、麻酔下にて検査を行ったところ、肺全域及び肝臓への腫瘍転移を疑う所見が確認されました。その後、採食がみられなくなり全身状態も悪化しました。
- ・アニマルウェルフェア(動物福祉)の観点から園内関係者で検討し、回復の見込みのない中でイブにとって耐えがたい状態であると判断し、横浜市との協議を経て、大変残念ではありますが8月19日に致死処置を行いました。

(5) 解剖結果

右眼を覆うように眼瞼の腫瘍組織が増殖し、患部からの出血や周囲の筋肉への浸潤などを認めました。また、肺や心臓、肝臓、胃間膜にも腫瘍の転移を疑う病変を複数認めました。悪性黒色腫とその全身転移により全身状態が悪化したと考えられますが、詳細は今後病理組織検査により調査する予定です。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 長倉 TEL045-959-1298

【参考資料】

■ イブのプロフィール

平成 28 年 10 月 20 日、よこはま動物園にて生まれ、当園では自然哺育にて成育した初めてのリカオンでした。幼いころはオス 3 頭、メス 3 頭の 6 頭きょうだいと父親「ゴウ」、母親「シー」の 8 頭の群れですごしていました。餌を待つ間にサブの運動場で壁際をジャンプし、三角跳びをするなど、リカオンの運動能力の高さがうかがえる、活発な個体でした。令和 8 年 1 月からは、妹の「ジュリ」と 2 頭で主にバックヤードで暮らしていました。

■ リカオンについて

和 名	リカオン
英 名	African wild dog
学 名	<i>Lycaon pictus</i>
分 類	食肉目 イヌ科
分 布	サハラ砂漠以南のアフリカの草原やサバンナ
生 態	複数のオス・複数のメスと子どもたちで構成される「パック」と呼ばれる 10 頭前後の群れで暮らしています。狩りは群れの仲間と協力して行い、時速 50km くらいのスピードで獲物を追い仕留めます。狩りの成功率は他の肉食動物に比べて 高く、別名「アフリカの狩猟犬」とも呼ばれます。体の大きさも、オスとメスとは性差がなく、パックのリーダーをメスが務めることもあれば、狩りも子育ても雄雌共同で行います。
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	EN：危機
当園飼育頭数	5 頭（オス 3 頭、メス 2 頭） ※今回死亡した個体含まず
国内飼育園館	3 園館 13 頭（オス 7 頭、メス 6 頭） ※令和 8 年 1 月末現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

※「ナイトズーラシア」開催日は 13:00～20:00（入園は 19:00 まで）

◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※9/2～9/28 は無休

◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先：045-959-1000